

清流通信

金沢伏見高校 2 年学年会
平成 30 年 10 月 10 日



2 学期もスタートして 1 ヶ月が過ぎました。インターンシップを経験し、自分の進路を考えたいで、3 年生のコース・科目登録を終えたところです。益々、進路選択について考えが深まってきたことと思います。希望校について受験科目などを調べ、日々の努力を積み重ねていきましょう。これから高校生活も後半戦に入ります。来年の今頃は、就職希望者は就職試験や公務員試験が始まり、内定が出始めるころです。また、進学希望者は大学入試センター試験の申込みがあり、推薦入試など、入試シーズンが本番に向かっていきます。近い将来の「なりたい自分」を想像しながら、それに近づけるよう、明るく元気に 2 学期を過ごしていきましょう。

10 月 9 日（火）から中間考査が始まりました。授業を振り返りながら、しっかりと準備をして取り組んでください。

7 月進研模試 第 2 回スタディーサポート 結果が返却されました

昨年度に比べ、全体的に伸び悩んでいるようです。特に英語は受験に必須の科目でもあり、毎日の積み重ねが必要です。毎日の学習時間に必ず入れるようにしましょう。自分の希望進路に関わる教科や科目は、これから積極的に取り組んでいきましょう。

- 満足できる結果でしたか？
- 志望校成績の判定はどうでしたか？

各科目の設問別成績で対策が必要な分野を確認しましょう。まずは、授業を中心に予習・復習を欠かさない学習サイクルを確立することが最優先です。地道に取り組んでください。10 月 26 日（金）・27 日（土）には 5 教科の記述模試があります。地歴、公民、理科が得意な人はチャンスです。希望の実現に向けての第一歩、いい結果を期待しています。

本当の『自分探し』は『自分作り』

「自分探し」とよく言うが、それは、もともとどこかに「本当の自分」という既成品がいて、探せばそれが見つかるという買い物客の思考と同じである。しかし、自分探しの本当の意味は、どこかにある本当の自分を見つけたすことではない。今はどこにもない自分を設計し、その実現に向けて一歩ずつ歩いていくことである。なぜなら、今という一瞬だけが私の存在基盤であり、その基盤をもとにして次の瞬間の私が作られていくと考えられるからである。そして未来の自分は、いくらでも変更可能であるから、状況が変われば設計図もどんどん書きかえていけばいい。「これしかない」という決めつけは意味がない。自分というものの本体がどこにもないという「無我」の教えは、人生の選択肢を広げてくれるのである。

（花園大学・佐々木閑教授のコラムより引用）

清流通信は2年ホーム担任を中心に定期的に発行しています。24H担任 小森 康弘